

時を守り  
場を清め  
礼を尽くす

# 神辺中だより



6

令和5年  
神辺中学校長

## 神辺中体育大会を開催しました！



～体育大会を振り返り団長の思いから

### 赤組 団長 三甲野彩紋

私は、いろいろなことを学べて、人として成長することができました。一番初めの結団式では、どうしたらいいんだろうとかマイナスな事ばかり考えていたし、緊張や不安で周りを見れていなかったから赤団のメンバーにはたくさん迷惑かけたと思っています。ですが、先生や周りの友達、赤団の後輩から応援してもらって練習があるたびに「どうしよう」よりも「こうしたい！」と思う様になって、自分の発言にも自信が持てるようになりました。だから、周りの人たちの力って本当にすごいなと思いました。

3学年種目でも「どうやったら勝てる？」ってみんな考えて頑張ってたけど、上手いかわなくて正直めっちゃくちゃ悔しかったです。ですがみんなも私以上に悩んだりしてくれて最後まで勝つことをあきらめなかったからこそその学年種目1位だと感じたし、最後までやり通すことの大切さを知ることができました。優勝はできなかったけど、最高に楽しい体育大会でした。



### 赤組 副団長 毛利叶夢

今年の体育大会で考えたことや思ったことは、何事にも準備が大事で、いつも笑顔が必要だという事が分かりました。自分の団は練習が始まって急に曲や内容を変えました。夏休みにみんな確認していたものは全部無しになって、いちから考え直さなければいけません。そのため、準備不足のまま次の練習にいたり、団の人たちに教えている途中で「どうする？」と3年生で打ち合わせをする場面が多かったりと、準備不足がとても目立ってしまったので、行動を起こすとき、何が必要でどうすることが必要なのか等の自分に必要なものを考えるところから始めて準備を怠らないようにしたいと思いました。また、体育大会の練習の中で数多く悩んだことがありました。その時、毎回顔に出ているので周りの人から「大丈夫？」と心配されることも多かったです。真顔だったり落ち込んでいる顔を見ると、

なかなか盛り上がらないし、落ち込んでいても楽しくなかったのが嫌なことがあっても1回笑ってみることを大事にしようと思いました。最後に今年の体育大会は本当に最高でした。

全校生徒が本気になって行うことができた体育大会だと思っています。勝ち負けも重要なことだけど、それ以上に全員でやり切る大切さを学ぶことができました。誰を見てもどこを見てもやる気にあふれていて一層輝いて見えました。これが私がやりたかった体育大会でした。やり残したことはありません。何度思い返しても色あせることのない思い出になりました。赤組の副団長をやってよかった。あきらめないでよかった。うちの団長についていってよかった。いくらでも書けます。本当に楽しかったです。ありがとうございました。

### 白組 団長 羽原颯佑

僕は、この体育大会で、仲間の大切さや全力で取り組むことの大切さ、何事も楽しむことの大切さ、忘れをしない、時間を守ることの大切さなどたくさんを学びました。

特に学ぶ場面が多かったのは、団長をしているときです。全学年のリーダーに指示を出すとき、どのように指示を出したらちゃんと伝わるのか、人とのコミュニケーションの取り方、リーダーの意見をしっかりと聞いて受け止め、自分の意見をしっかりと持ち、更に良いものを作っていくという考え方を団長をしているときに学びました。学んだことを活かして

最後まで団長をやり切りました。

体育大会の後にとても達成感がありました。本気でやり切った後の達成感ってすごいと思ったし、少し寂しい気持ちもありました。これは体育大会だけでなく、全てに共通することだと思います。

これからの行事はもちろん、テストや受験にも言えます。僕は3年生で受験があ

ります。体育大会の経験を活かし、本気で勉強を頑張ろうと思いました。

#### 白組 副団長 吉岡里桜

私は、今回の体育大会で初めて誰かを引っ張ることをしました。最初はどうすればいいかわからないままで、何をどうしたらいいかわからずにしました。全体練習でうまくいかず、先生たちに厳しいことを言われることもあったし、悩んだことの方が多い。「やめたい」と思ったことがあったけど、練習でだんだん完成していくのが見えて、とても嬉しかったです。じぶんはあまり団長の助けができなかったけれど、今では3年生最後の体育大会で副団長をやったよかったととても感じました。

体育大会でこんなに楽しいを思ったのは初めてだし、みんなと団結して36人37脚ができたのはとてもうれしいです。やっぱり多くの人数を集めたり指示するのはとても大変だったし難しいなと思いました。1学期後半から団長、副団長を決める面接は初めてで、不安や悩むことも多かったけれど、副団長の役割を最後までやり切れて本当によかったです。



この経験を受験の時や美の生活につなげていきたいと思います。本当に体育大会楽しかったです。

#### 黄組 団長 片寄翔伍

自分が団長をして考えたことや思ったことは、二つあります。

1つ目は、どうやったら団のみんなが楽しくやってくれるかを考えていました。まずは楽しんでやってくれないと自然と声も出ないし、よりよい練習ができないからです。みんなに楽しんでもらうための一番簡単な方法は自分が一番楽しむことです。そうするとリーダーがやっているから僕も私もやってやろう！という人が出てくるからです。

2つ目は、団の皆を困らせない事です。練習中に団長・副団長が準備不足で「これどうする？」とか言ってしまうと、団の皆が心配してしまうので、自分は団の皆を困らせないように準備をし過ぎなくらいして練習を考えていました。

次に団長として思ったことは、まずはみんなと仲良くなろうと思っていました。みんなと友達になることで話しやすくなり、楽しくなるからです。

最後に自分は優勝く楽しむ事を意識して、最後にはこの団でよかった！。この団長でよかったと思ってもらえるようにと思ってやりました。



#### 黄組 副団長 藤本大翔

体育大会を振り返って初めての練習や始まる前は、本当に自分と翔伍の二人でまとめきれえるのかなと心配でした。だけど、神中リーダーがめっちゃくちゃ協力してくれて本当に助かりました。

団演技の練習も最初は本当にみんな緊張してて、声もあまり出なくて本当に心配でした。

1週間くらい経った時から2・3年生を中心に声が出てきて、1年生もつられるような感じで声を出してくれて結果的に、団演技優勝という形になって最高でした。

今までの体育大会で本当に一番楽しくて盛り上がった体育大会だったと思っています。

このみんなをまとめたりする経験を活かしていきます。

#### 青組 団長 林 歩花

体育大会を振り返って思うことは楽しかったことと達成感です。今年の体育大会は今までが一番楽しかったです。自分たちで一から決めて、団の皆をまとめるという責任を持つことで、今まで以上に勝ちたいと思うようになりました。最初は不安もあり、「自分たちで大丈夫なのか」と思っていました。しかし、練習するたびに、自身が付いてきました。それはみんなのお陰です。予想していたよりも覚えが早かったり、指示を聞いてくれてとても助かりました。

体育大会本番では、みんなの心が一つになって応援していました。その中でも一番感動したのは団演技です。機械トラブルがあったけど、みんな静かに待

ち、最後までやり切っていました。本当にみんなも一番を目指しているんだなと実感しました。

そして、結果優勝できました。この優勝はみんなの協力や努力、頑張り全部こもっていると思います。最後の体育大会で団長として最高の思い出になりました。



#### 青組 副団長 梶原心絆

私が今年度の体育大会を通して、まず一番最初に感じたことは「楽しかった」ということです。

今まで2回あった体育大会も楽しかったけど、自分が副団長になる事でみんなの中心になって練習の時から一番になりたいという気持ちが強くなって、本番も楽しむ気持ちと勝ちたいという気持ちが大きくなって、今までで一番の思い出になりました。

私が一番大変だと思ったのは、やっぱり乗り気じゃない人たちがいてその人たちをどうやる気にさせるかを悩んだし、それを行動に移したときに「大変だなあ」と思いました。

先生たちの凄さが分かったし、めちゃくちゃ工夫しているんだなと思いました。そして私が一番感動したのは最後にあった「色別リレー」です。リハーサルでは4位だったのが本番では1位になれて、しかも総合優勝できてとても嬉しかったです。

来年も今回よりもっと楽しい体育大会を作っても

らいたいと思いました。

#### 緑組 団長 坂田智哉

今回の体育大会で、最初の頃は自分勝手な行動をする人がいたり、指示が全然通らなかったりして不安いっぱいでした。

皆が楽しかったと言えるような体育大会にするために色々な計画を立てたり、団演技を考えたりして自分の時間を削ったりしてまで体育大会のために団長として時間を使いました。

みんなもその気持ちにこたえるように本番が近づくとつれてまとまってきて、自分の中では満足していました。ダイナミック琉球ではみんなで全力で声を出しました。表現リーダー、団長、副団長を中心に声をかけて、どの団よりもかっこよかったし、個の皆で体育大会ができてよかったと思えました。



#### 緑組 副団長 松浦妃奈

私は、体育大会が終わって達成感しかありません。この副団長という大役を約2カ月抱えてきて大変なことも面倒くさくて辞めたかったこともいくつもあります。でも、体育大会を終えてやっぱりやってよかったなと思いました。

練習の時は全然大きな声を出してくれなかった1・2年生も、本番では今までにないくらいの大声でやってくれてうれしかったです。

惜しくも私たちは緑組は優勝できませんでしたが

最後の解団式ではみんなが「楽しかった」「緑組が一番!」と言ってくれて嬉しかったし、頑張ったかいがあって達成感でいっぱいになりました。

夏休みから頑張ってくれた表現リーダーのみんなにも感謝しかありません。

私は副団長になって、1人ではみんなをまとめることが難しいこと、だからみんなと協力することを学びました。これらは私にとってきっと役に立つと思います。頑張りとは絶対みんなに伝わること! これからも何事も一生懸命取り組もうと思います。

#### ～校長より～

周りの人たちのために、時間やエネルギーを使い、目的を達成するために下級生たちの「指導者」となりその方法を試行錯誤し、様々な面でそれぞれ感じたことが良く伝わってきました。やったものでないかわからないところも多くあったと思います。

経験は「経験知」となり、積み重ねていくと「経験値」になります。これを体育大会だけの話にせず、日常生活にも関連付けて考えられ、行動に移し「経験値」を高めていくことで、さらに新たな何かが自分の力となって身に付いてきます。ひいてはそれが、その人の「生き方」にもつながります。

#### 「よりよく生きる」

まさに本校の教育目標につながる体育大会であったと感じています。

地域、保護者の皆様のご理解とご協力のもと実施できましたことに感謝申し上げます。

ありがとうございました。

